

安全データシート

作成 2008/06/06
改訂 2019/11/18

製品名 : アースクリーン

T-041T-043

1. 製品及び会社情報

製品名 : アースクリーン
会社名 : エコエストジャパン株式会社
住所 : 〒570-0047 大阪府守口市寺方元町3丁目4-10
TEL 06-6992-3313 FAX 06-6992-3358
担当者 : 廣田 健一
緊急連絡電話番号 : 同上

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類 : 分類対象外
可燃性/引火性ガス : 分類対象外
可燃性/引火性エアゾール : 分類対象外
支燃性/酸化性ガス : 分類対象外
高圧ガス : 分類対象外
引火性液体 : 区分外
可燃性固体 : 分類対象外
自己反応性化学品 : 分類対象外
自然発火性液体 : 区分外
自然発火性固体 : 分類対象外
自己発熱性化学品 : 区分外
水反応可燃性化学品 : 分類対象外
酸化性液体 : 分類対象外
酸化性固体 : 分類対象外
有機過酸化物 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外
急性毒性(経皮) : 区分外
急性毒性(蒸気) : 区分外
急性毒性(吸入:ミスト) : 区分外
皮膚腐食性/刺激性 : 軽度刺激性 区分3
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 眼刺激性 区分2B
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分外
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水性環境有害性(急性) : 区分外
水性環境有害性(慢性) : 区分外

GHSラベル要素

：なし

注意喚起語

：なし

【最重要危険有害性】

人体に対する有害な影響：目に入ると低刺激

環境影響：生分解性良好

物理的及び化学的危険性：特になし

化学物質等の分類：分類の基準に該当しない

危険有害性情報：眼への刺激

注意書き：使用前に安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋、保護眼鏡、保護面等の保護具を着用する事。

3. 組織、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

化学名又は一般名：ポリオキシアルキレンアルキルエーテル
ヤシ油脂肪酸ジェタノールアミド(1.5%)
食添エタノール（補助剤）0.5%

成分及び含有量：主剤 5.5%
補助剤 食添エタノール 0.5%

CAS No：64-17-5（食添エタノール）

PRTR法：該当物質なし

化審法：2-202（食添エタノール）

安衛法：政令番号61（エタノール）

消防法：該当物質なし

土壤汚染対策法：該当物質なし

4. 応急措置

吸い込んだ場合：新鮮な空気の場所に移動させ安静にさせる。

目に入った場合：直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、刺激がある場合は、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：水又は温水で洗い落とす。皮膚に異常が出た場合は、必要に応じて医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：水を多量に飲ませ、吐かせてから医師の診察を受ける。

応急処置をする者の保護：救助者は可能な限り保護具（手袋、眼鏡等）を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：指示はない。

消火方法：不燃物である。周辺火災の場合、速やかに安全な場所に移す。

使ってはならない消火剤：情報なし

火災時の特有危険有害性：燃焼ガスには、一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業時には煙の吸入を避ける。

消火を行なう者の保護：消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：漏出時の処理を行う際には、必ず簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等を着用すること。
環境に対する注意事項：多量の場合は、河川への流出を防止する。
封じ込め及び浄化の方法：少量の場合は、水で洗い流す。多量の場合は、空容器に出来るだけ回収し、ウエス等で拭き取った後、
多量の水で洗い流す。

7. 取扱及び保管上の注意

- 取 扱：簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等の保護具を着用する。
保 管：直射日光下・30度以上の高温になる場所を避け密栓し、屋内に保管する。
氷点下で凍結するので、冬期は凍結しない場所に保管する。
一度開封された容器は、注ぎ口をきれいに拭き取り、完全密封して保管する。
保 管 量：備蓄量の制限はない。
保存期間：目安として3年間以内に使い切る。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設 備 対 策：特に設定なし
管 理 濃 度：設定なし
許 容 濃 度：設定なし
日本産業衛生学会：設定なし
ACGIH：設定なし
保 護 具：必要に応じて簡易マスク、ゴム手袋、長靴、防護メガネ等を使用する。
使用後は水洗浄すること。

9. 物理的及び化学的性質

【外 観】

- 物理的状態：液体（常温）
色：無色透明
臭 い：微かな薬品臭
pH：7.0～7.3 (15°C)

【物理的状態が変化する温度】

- 沸 点：100°C
引 火 点：引火せず
発 火 点：発火せず
爆 発 限 界：下限、上限とも設定なし
比 重：1.02 (25°C)
粘 度：5.1Pa·s (15°C)

【溶 解 性】

- 水：水溶性、軟水、硬水で性能不变
その他の溶媒：設定なし

10. 安定性及び反応性

- 安 定 性：酸・アルカリに安定。他の洗剤、溶剤に可溶安定。
反 応 性：特になし
避 け る べ き 条 件：30度以上の場所に長時間放置しないこと。
避 け る べ き 物 質：特になし
危険有害分解生成物：特になし

11. 有害性情報

- 急 性 毒 性：LC50 490mg/L ((財)日本食品分析センター Binomial法 サンプル魚ヒメダカ)
皮膚腐食性・刺激性：軽度刺激物 ((財)日本食品分析センター 検体動物 ウサギ)
眼に対する重篤な損傷・刺激性：非洗眼群及び洗眼群ともに「軽度刺激物」((財)日本食品分析センター 検体動物 ウサギ)
急性経口毒性試験：LD50 5000mg/kg以上 ((財)日本食品分析センター 検体動物 雌ラット)
呼吸器感作性又は皮膚感作性：皮膚感作性を有さない。((財)日本食品分析センター Maximization法 検体動物 モルモット)
生殖細胞変異原性：データなし
発がん性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器・全身毒性 単回暴露：データなし
標的の臓器・全身毒性 反復暴露：データなし
吸引性呼吸器有毒性：データなし

12. 環境影響情報

移動性：物理化学的性質からみて、水域・土壤環境に移動しうる。
残留性／分解性：生分解度81%以上(OECD化学物質テストガイドラインによるDOC法)
魚毒性：LC50 490mg/L ((財)日本食品分析センター Binomial法 サンプル魚ヒメダカ)
その他のデーター：データなし

13. 廃棄上の注意 : 100倍以上の希釈処理の上廃棄。あるいは、産業廃棄物処理業者に委託。
空容器を廃棄する場合は、内容物を処理した後処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制：該当なし
国連分類：該当なし
国連番号：該当なし
輸送の特定の安全対策：「7. 取扱及び保管上の注意」の項の記載に従うこと。
及び条件：運搬に際しては、容器から漏れない事を確かめ、転倒・落下・損傷などに注意して積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
海上輸送及び航空輸送：非危険物につき混載可。

15. 適用法令 : 該当なし

16. その他の情報 : 本 安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものであります。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、SDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。